

まえがき

大規模土砂災害対策技術センターは、平成 23 年紀伊半島大水害を契機として平成 26 年 4 月に設立され、10 年を経過しました。本資料は、大規模土砂災害対策技術センター設立から 10 年の節目にあたり、これまで取り組んできた調査研究活動や地域に根差した活動についてとりまとめたものです。

大規模土砂災害対策技術センターにおける取り組みから得られた知見は、日本全国の砂防技術の発展に寄与するものであり、防災・減災、国土強靱化の一端を担うものとの考えております。大規模土砂災害対策技術センターの取組みにご理解を深めていただき、引き続きご指導・ご支援を賜れば幸いです。

今後も引き続き、関係機関の皆様と連携して、調査・研究や対策技術の開発を進めるとともに、得られた成果を幅広く、紀伊半島はもとより日本全国に発信して参る所存であります。

令和 6 年 3 月

国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター
センター長 常山 修治

大規模土砂災害対策技術センターは、近畿地方整備局と近畿技術事務所、紀伊山系砂防事務所および国土技術政策総合研究所の職員で構成されており、平成 29 年度からは、国土技術政策総合研究所の主任研究官が、和歌山県那智勝浦町の和歌山県土砂災害啓発センター内にある大規模土砂災害対策技術センターに常駐し、近畿地方整備局と連携しながら、調査研究等の活動を行っています。

本資料では、この 10 年間ににおける代表的な調査研究成果や発表業績等についてとりまとめており、本資料が、大規模土砂災害対策に関する調査研究の更なる進化の一助となることを期待するものです。国総研としても、大規模土砂災害対策にかかわる施策や研究開発に反映させていけるよう、引き続き、調査研究を進めてまいります。国総研の大規模土砂災害対策の取組みにご理解を深めていただき、引き続きご指導・ご支援をいただければ幸いです。

令和 6 年 3 月

国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部
部長 田村 毅